

企業・NPO・大学パートナーシップミーティング in 県西
実践事例紹介



2024年10月27日

報告：生活協同組合パルシステム神奈川



生活協同組合パルシステムとは

pal+system



消費生活協同組合（生協）

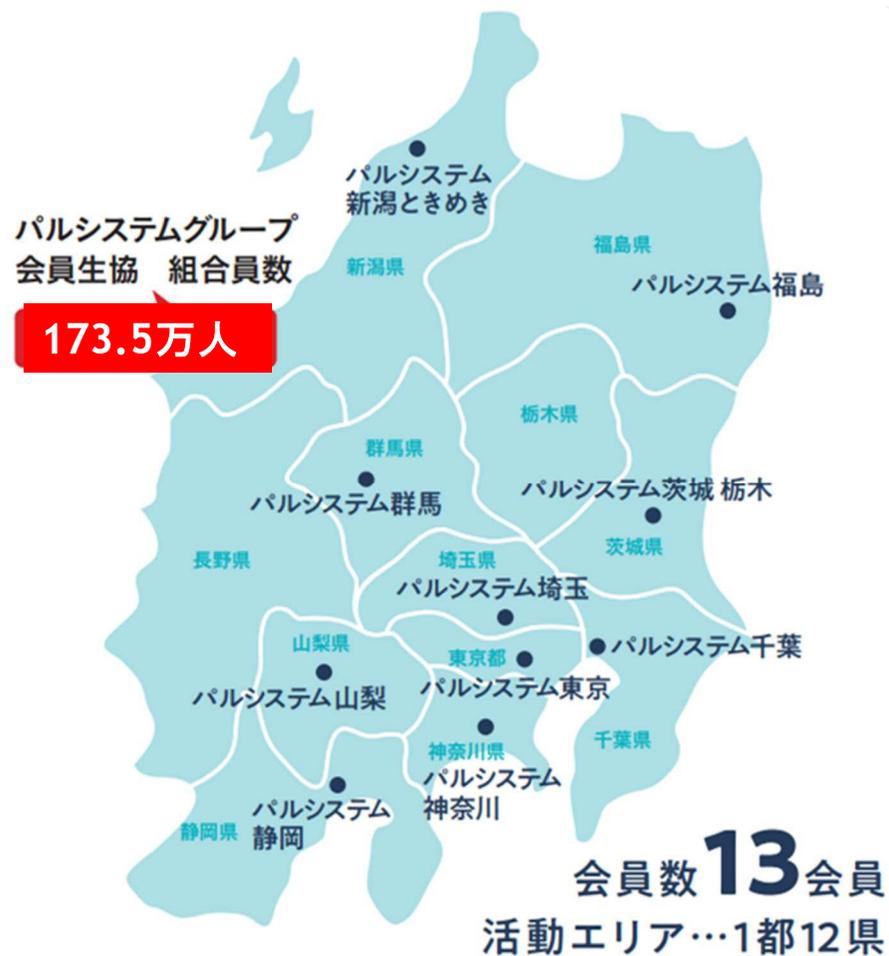
生協は消費者が自分たちのくらしをより良くしていくために協同し、助け合う団体

協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織。みんなで力を合わせて、**地域やくらしを良くしていく**ことを目的とした組合です。



パルシステムの事業エリア

パルシステムは1都12県



< 1 都 1 2 県 >

- ・ 福島県
- ・ 茨城県
- ・ 栃木県
- ・ 群馬県
- ・ 埼玉県
- ・ 千葉県
- ・ 東京都
- ・ 神奈川県
- ・ 新潟県
- ・ 山梨県
- ・ 長野県
- ・ 静岡県
- ・ 宮城県

※利用事業会員である宮城県を含む

私たちの事業



①食を中心とした
商品供給事業



③福祉事業



明日の暮らし、ささえあう
CO-OP 共済



②共済・保険事業



④電力事業

パルシステム神奈川 組織紹介

pal*system

パルシステム神奈川

いのち いくく
生命を愛しみ 自立と協同の力で
心豊かな地域社会を創り出します



設立：2000年4月1日

組合員数：360,353人(2024年3月31日現在)

総事業高：553億8,723万円(2023年度実績)

職員数：1,154人

神奈川県内に13の配送センター

第1回ジャパンSDGsアワード受賞

パルシステムの取り組んできた事業活動は、「誰ひとり取り残さない」SDGsに通じています。

SDGs (エスディーゼーズ) Sustainable Development Goals

持続可能な開発とは…

国際連合は2015年に持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) を採択しました。2030年までに「誰ひとり取り残さず、すべての人にとって尊厳ある生活を現実のものとするため」の目標です。



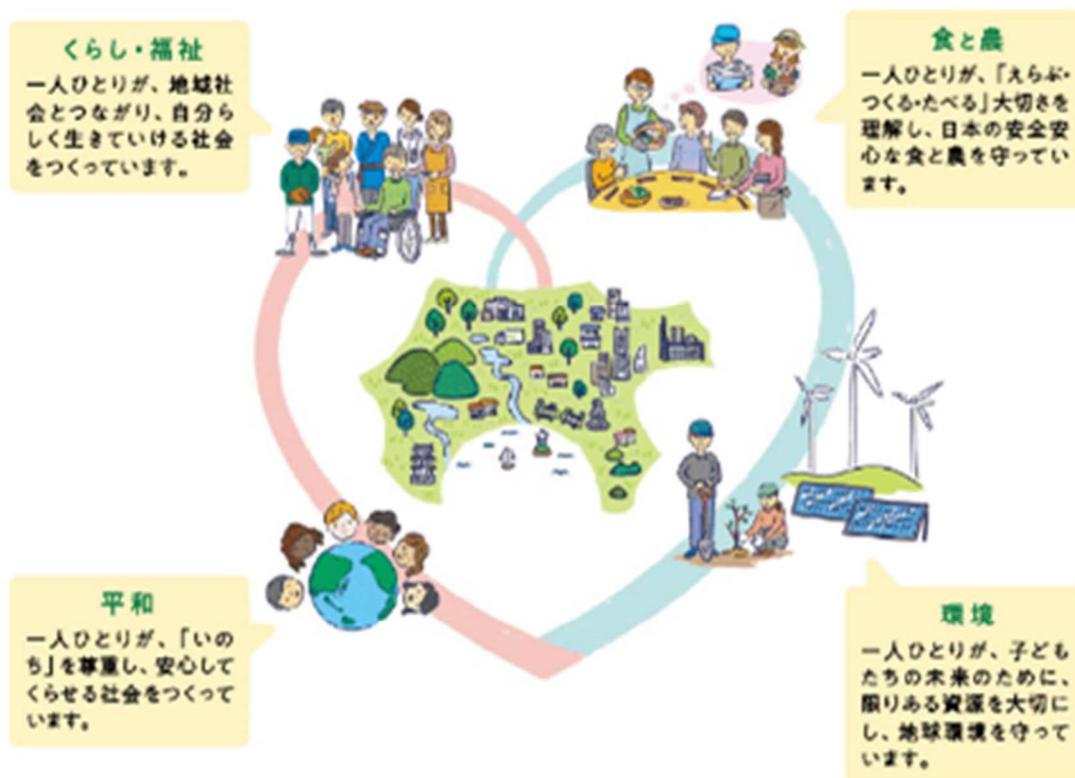
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

第1回「ジャパン SDGsアワード」受賞



パルシステム神奈川2030年ビジョン

「だれもが認めあい、ともにいきる地域づくり」



総合福祉を
すすめることで
2030年ビジョン
の実現に

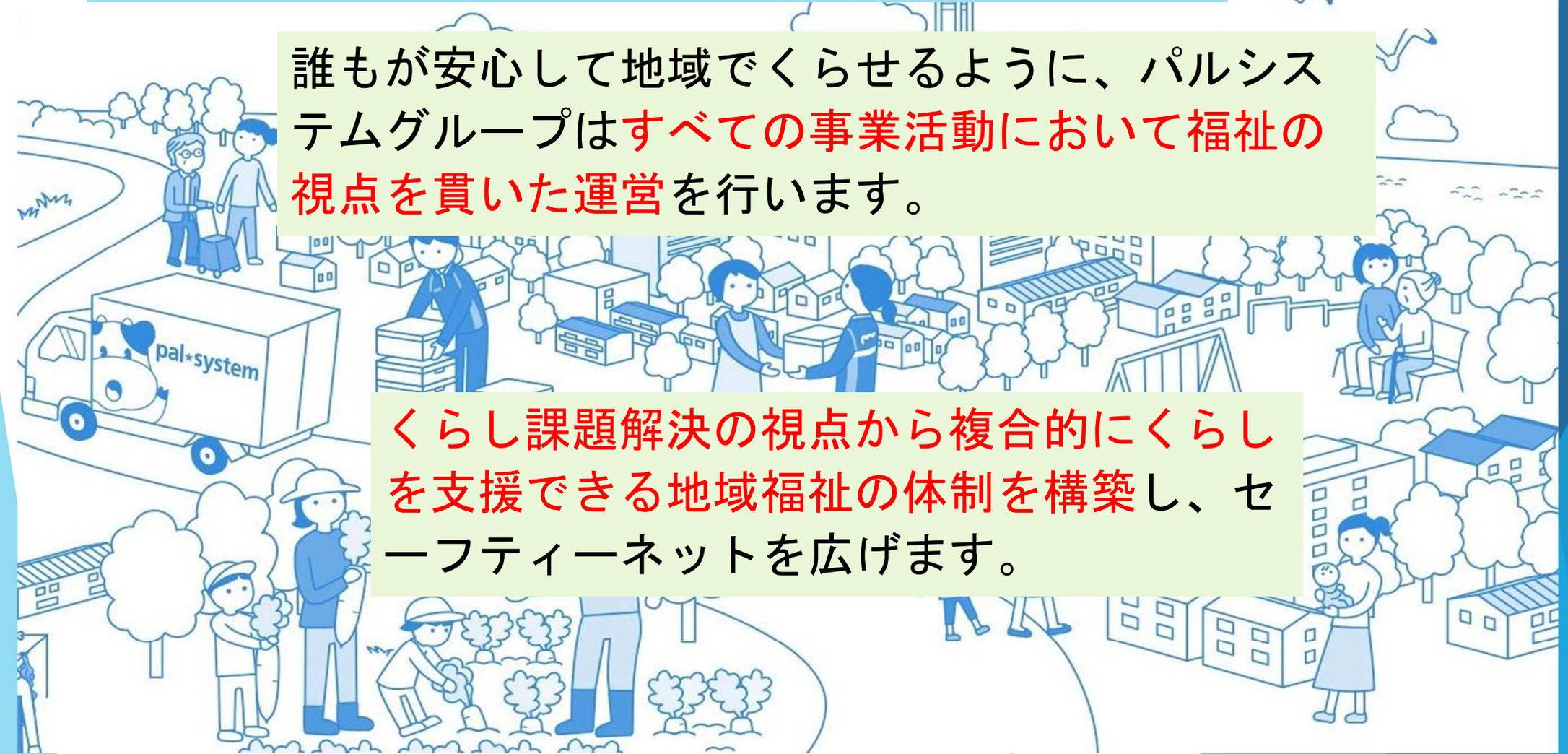
パートナーシップの力で、だれもが多様性を認めあう
地域社会をつくり、いのち生命と未来を守っていきます。

総合福祉の定義

pal*system

誰もが安心して地域でくらするように、パルシステムグループは**すべての事業活動において福祉の視点を貫いた運営**を行います。

くらし課題解決の視点から複合的にくらしを支援できる地域福祉の体制を構築し、セーフティネットを広げます。



地域諸団体との連携推進

生協施設や地域団体との「居場所づくり」

(1) 配送センター、ふらっとパル、福祉事業所、ステーションパル
といった生協の施設すべてを「居場所づくり」の対象
として考えます。

当組合が運営するだけでなく、地域が運営している居場所に関わり、市民活動応援プログラム団体などの地域団体にセンター会議室や施設を開放し居場所として活用してもらうことによって、くらしの課題解決をすすめます。

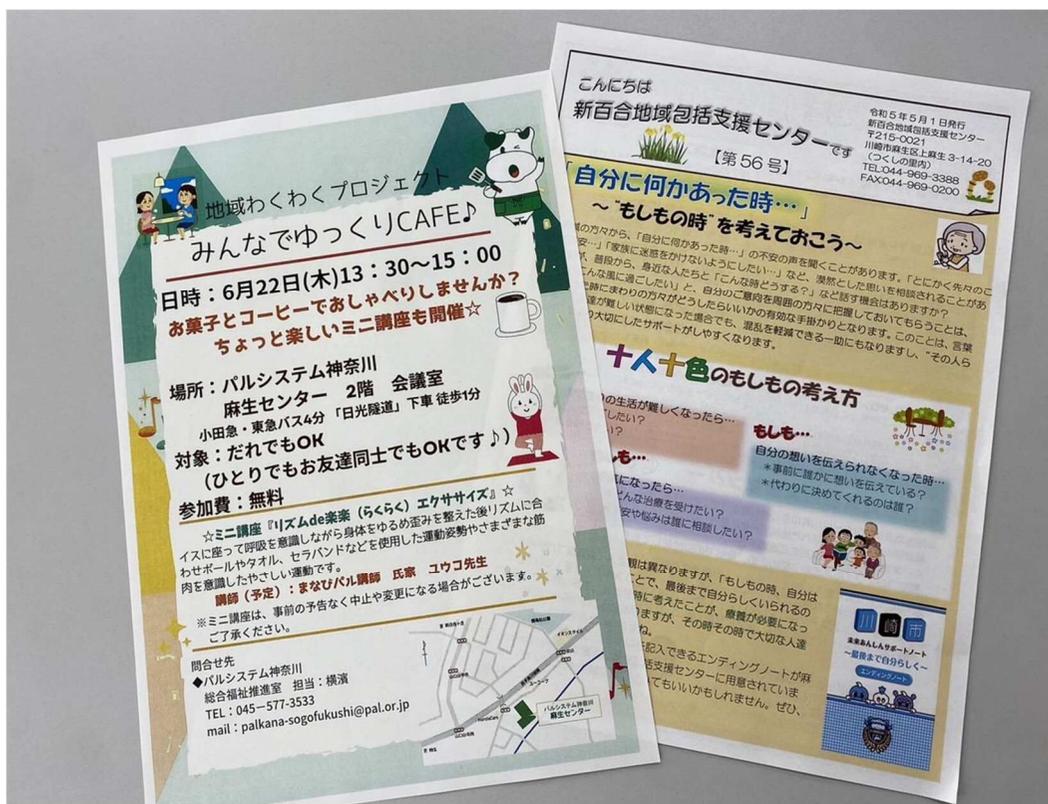
(*「居場所づくり」には子ども食堂、コミュニティカフェなどを含みます)



ステーションパル
station pal



川崎市麻生区 「みんなでゆっくりCAFE♪」 麻生センターを活用した地域の居場所 2023年6月～



月に一回開催

13:30～15:00

- 行政、地域団体の協力
麻生区地域支援課
新百合地域包括支援センター
柿生アルナ園地域包括支援センター
看護小規模多機能 助け合い
小規模多機能施設あさお
セントケア看護小規模ゆりがおか
おれんじあさお

みんなでゆっくりCAFE

ここが地域連携！

地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーター、地域の有志住民と会議を行い、企画の方向性や毎月の内容を協議決定している。

◆赤ちゃん連れの参加者と交流



カフェ参加者から組合員加入も！

◆ボッチャに挑戦！



◆かき氷で納涼



地域わくわくプロジェクト

8月は納涼！ みんなでゆっくりCAFE♪

お菓子とコーヒーでおしゃべりませんか？
今回はかき氷とアイスも準備！
ミニイベントも開催！家族や友だちとお楽しみください☆

みんな楽しく パラリンピックでも大活躍！
ボッチャに挑戦しよう！

今回は室内で楽しくボッチャに挑戦！
はじめての方も気軽にできるスポーツです。誰でも参加出来ますので、みんなでわいわいゲームをしましょう！
※ミニ講座は、事前の予告なく中止や変更になる場合がございます。ご了承ください。

日時：8月17日(木)13：30～15：00
♪受付開始は13：15からになります。ご注意ください♪
場所：パルシステム神奈川
麻生センター 2階 会議室
小田急線 新百合ヶ丘駅 小田急・東急バス「新23系統 あざみ野駅行」で4分
「日光隧道」(にっこうずいどう) バス停下車 徒歩1分
対象：だれでもOK ♪ひとりでもお友達同士でもOKです♪
参加費：無料

主催：パルシステム神奈川 麻生センター
協力：麻生区役所 地域支援課
新百合ヶ丘地域包括支援センター
紳生アルナ園地域包括支援センター
看護小規模多機能 支え合い
小規模多機能施設 あさお
センターケア看護小規模ゆりがおか
おれんじあさお

問合せ先
◆パルシステム神奈川
総合福祉推進課 担当：横濱
TEL：045-577-3533
mail: pallana.sogofukushi@pall.com

〒215-0017
川崎市麻生区
王禅寺西5丁目2-14

みんなでゆっくりCAFE

◆コーヒーやお茶を飲みながらおしゃべり



◆座ってできる体操



月替わりの企画

◆夏の食事講座



◆輪投げゲーム



◆パルシステム商品の試食



◆防災食講座



自治体との関係性の構築

生活協同組合パルシステム神奈川と相模原市との包括連携に関する協定

【協定における連携内容】

- (1) 地域産業の活性化
- (2) 健康づくり・食育
- (3) 子育て支援・教育
- (4) 地域福祉の振興
- (5) 地域の安全・安心
- (6) 買い物支援
- (7) 環境
- (8) 防災・減災対策や災害時支援
- (9) 人材交流
- (10) 市民主体の社会づくり
- (11) 情報発信
- (12) その他地域社会の活性化及び市民サービスの向上

【協議している主な取組】

- ・働く場の提供として、高校生や児童養護施設など、生活が困難なためのアルバイト等を希望している方へ、配送拠点で働く場を提供
- ・地域で安心安全に暮らせるために、配達先の家だけでなく、配達途中においても不審者がいないかなどの地域見守り活動の実施
- ・商品の配達の際に、消費者被害防止法に係る啓発チラシを一緒に配布するほか、消費生活展への出展などを通じて、消費者被害防止に係る啓発の実施



配送センターでの居場所づくり

相模原市 番田わくわく子ども食堂 相模センター

地域の子育て中のパパやママや子どもたちに、愛情いっぱいの手作り弁当を食べてもらって人も地域も元気にしたい！



初回は9月9日(土)
お弁当50食を準備。
販売開始わずか20分で
完売

相模センターの職員、元役職員、地域住民、高校生が運営協力、近隣の農家や企業が食材提供



今後の
課題と展望

メンバーの自主的な運営、食材の確保、継続性

地域団体と連携した活動

市民団体応援プログラム団体との連携

「そがやまみらいプラン」 × 平塚センター

「そがやまみらいプラン」の課題

① 新規就農者支援としての作物の販路

⇒ステーションパルでの販路を検討

② 定例会の開催場所

⇒平塚センター会議室を提供（8月実施）

※そがやまみらいプラン

荒廃がすすむ曾我山の農地を整備し新規就農を志す人に引き継いでいくことを農家の市民の協働で実現しようと、2019年8月より活動。

※市民活動応援プログラム

神奈川県内で活動する市民団体やNPO法人を資金面で応援する制度。



収穫した果物の一部を当組合を通して
ビーバーリンクに提供

ご清聴ありがとうございました



食を通じた
くらし支援



地域見守り

パルシステム神奈川がめざす
だれもが認めあい、ともにいきる地域づくり

地域と連携



居場所づくり

福祉事業

助け合い活動

